

八幡市域府立高等学校の再編統合と同窓会運営について（案）

平成17年5月の府議会で山城地域の高校再編が発表され、府立高校改革推進計画3次実施計画により、八幡高校と南八幡高校の統合が決定されました。

平成18年7月の本府議会におきまして山城地域における府立高等学校の再編に係る「京都府高等学校等設置条例の一部を改正する条例」が公布され、平成18年9月1日付けで京都府立京都八幡高等学校が設置されました。平成19年4月には京都府立京都八幡高校が開校し、同時に八幡高等学校・南八幡高等学校は閉校することになりました。

京都八幡高校では現八幡高校校地を北キャンパスとして普通科総合選択制を設置し、アドバンスエリアとユニバーサルエリアの2つのエリアに8つのコースを設け、興味関心や進路希望等の幅広いニーズに対応します。また、現南八幡高校校地を南キャンパスとして、ここに人間環境科（ヒューマンエリア）を新たに設置し、人間科学・介護福祉の2つのコースにより福祉のスペシャリストを育成します。

八幡高校同窓会と南八幡高校同窓会においては平成19年度以降の同窓会運営について、それぞれの会長、副会長、会計担当を中心に平成18年2月から合同の会議を開催してきました。お互いの同窓会を尊重しながら、京都八幡高校同窓会が発足するまでの期間、次のような内容を確認し両校の同窓会を存続していくこととしました。

- 1 平成20年3月より3年間、京都八幡高等学校・八幡高等学校・南八幡高等学校の同窓会を同時に運営していく。
- 2 京都八幡高等学校の同窓会は当面独自運営が困難なため、八幡高等学校同窓会と南八幡高等学校同窓会が平成20年3月より3年間、基金と活動を援助する。
- 3 平成20年3月より3年間はそれぞれ独立した3つの同窓会組織とするが、19年度入学生が卒業する22年3月以降の運営については、基金と運営方法を合同会議により協議する。
- 4 八幡高等学校同窓会、南八幡高等学校同窓会は、それぞれ22年3月まで役員を選出して活動し、役員会を開催する。
- 5 八幡高等学校同窓会、南八幡高等学校同窓会は平成22年3月以降、京都八幡高等学校同窓会に参加するが、八幡高等学校同窓会、南八幡高等学校同窓会の名称は残す。
- 6 この会則は、平成19年4月1日から施行する。
- 7 同窓会移行期間が終了する平成22年3月までに規約の改正を行う。

八幡高校同窓会、南八幡高校同窓会、京都八幡高校同窓会が互いに発展し続けられますよう、引き続き会員の皆様の御協力をお願いいたします。

平成19年2月吉日

京都府立八幡高等学校同窓会
会長 西村昌能